

Contents

果たすべき使命

- 01 グループ企業理念
- 02 ヤマトグループ価値創造の歴史
- 04 数字で見るヤマトグループ
- 05 これからのヤマトグループ
- 06 価値創造プロセス

ヤマトグループの価値創造

- 10 TOPメッセージ
- 14 前中期経営計画「Oneヤマト2023」の振り返り
- 16 中期経営計画「SX2030 ~1st Stage~」の概要
- 18 CFOメッセージ

価値創造に向けた戦略

- 22 基盤領域: 宅急便ネットワークの強靱化と
提供価値の拡大
- 25 成長領域: 法人ビジネス領域の拡大
- 30 新規領域: 新たなビジネスモデルの事業化

グループ経営基盤の強化

- 32 人事戦略
- 38 デジタル戦略
- 40 環境戦略
- 44 サステナブル経営
- 50 コーポレート・ガバナンス
 - 50 取締役会議長メッセージ
 - 51 指名報酬委員会委員長メッセージ
 - 52 コーポレート・ガバナンス
- 60 役員一覧

コーポレート・データ

- 64 パフォーマンスハイライト
- 66 10か年データ/業績ポイント
- 68 グローバルネットワーク
- 69 会社情報/株式情報

編集方針

ヤマトグループは、様々なステークホルダーの皆様との長期的な信頼関係を構築するため、法定開示のみならず、ステークホルダーにとって必要と考えられる情報を、迅速、正確かつ公正公平に伝達することを方針としています。本レポートは、経営戦略や事業概況、ESGへの取組みなど非財務情報を含めお伝えし、ヤマトグループの中長期的な価値創造ストーリーに理解を深めていただくことを目的としています。なお、ホームページにより詳細な情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

見直しに関する注記

本レポートには、ヤマトホールディングス株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想および見通しの記述が含まれています。これらの記述は、本レポートの作成時点で入手可能な情報に基づいたものです。これらの記述には経済情勢、消費者動向、為替レート、税制や諸制度などに関わるリスクや不確実性が多く含まれています。このため実際の業績は、当社の見通しとは異なる可能性のあることをご承知おください。

参考ガイドライン

- 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス2.0」
- IFRS Foundation (国際会計基準財団)「統合報告フレームワーク」

